

すだち

第37号

平成 25 年 5 月

発行者／社会福祉法人すいせんの里
「すだちの家」
「就労支援センターすだち」
〒919-0312
福井市東大味町9号15番地
TEL 0776-41-3950
FAX 0776-41-3935

発行人／村田 嘉孝
編集人／後藤 久未子

親子一泊旅行



成人を祝う会





成人を祝う会

支援員・暁 美樹夫



平成25年2月22日（金）に就労支援センターすだちの2階にて「平成24年度 成人を祝う会」を開催しています。今回は、通所利用者の加藤堅真さん、安川智章さんの3名の方が新成人となられて、ご本人のご家族、3名の出身校福井南養護学校の手塚典子先生、利用者の方々、保護者の方々、職員の約80名が参加されたお祝いの会となりました。



最初、新成人となられた3名が少し緊張しながらスーツ姿で入場して、周りから大きな拍手で迎えられたことで、少しは大人になったことを感じて頂いたのではないかと思います。

村田嘉孝理事長のあいさつ、手塚典子先生の祝辞、廣部和夫元施設長の乾杯の発声で祝宴に入り、和やかな雰囲気ですべての食事を楽しまれました。

た。余興に入ると利用者さんによるカラオケや若手男子職員考案の当てゲームなどで盛り上がり、その男子職員4名がお祝いの歌も熱唱していました。

最後に新成人のこれまで20年の生い立ちをスライドで上映しながら、それぞれのご家族からお祝いのメッセージがありました。映像では、本当にかわいらしい小さな頃からたくさんの愛情を受けて育てられ、立派に成長して今日を迎えられた様子がうかがえました。しかし、これまでの道のりは本当に容易ではなく、幾多の困難に遭いながらも本人・ご家族で共にして、またまわりの多くの人達に支えられながら乗り越えてきたことがメッセージから伝わってきてとても感慨深いものがありました。

養護学校を卒業して2年、すだちに通われてからは作業中心の生活となりましたが、少しでも人間として成長していけるように一層の愛情を注いで接しています。これからもすだちの家職員一丸となって支援していき、共に成長の喜びを感じていきたいと思っています。





保護者コメント

和田昂己さん

先日、この成人式に出すため、アルバムを見ていたら、多くのことが走馬灯のように思い出されました。

昂己は、平成4年11月2日に県立病院で3790グラムという巨大児で生まれました。大きく生まれた割りに、泣き声が少し小さかったことを覚えています。

その後、大動脈縮窄症候群と心室中隔欠損で、生後1ヶ月で2回の大手術。成功率50%といわれましたが、何とか成功。

その喜びもつかの間、多動がひどく、殆ど言葉が無かったため、2歳のとき、福井病院を受診。自閉的傾向と全く予想していなかった病名を告げられました。

それからというもの、我が家の生活は一変。実に様々なことがありました。正直、普通の子の何倍も手がかかり、へとへとに疲れきったこともありました。家では、本や布団を破って、紙や綿で部屋を足の踏み場も無いくらい汚したり、コタツや眼鏡を壊したり…。最近少し落ち着いてきましたが、これまで、本当によく暴れてくれました。5歳上の姉にも寂しい思いをさせたと考えています。

また、保育園や養護学校の先生方にも大変お世話になりました。さらに、両親とも仕事をしているので、学童保育を受けてくれるところを探すのにも大変苦労しました。

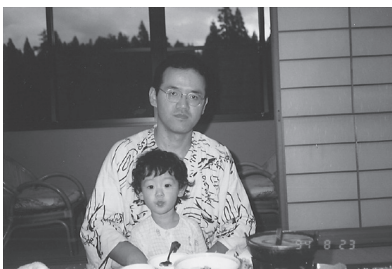
そして、学校卒業後には、色々な施設を見て廻り、本人に最も向いているということで、この「すだちの家」を選ばせていただき、毎日元気に通わせていただいております。

何とかここまでこれましたのも、これらお世話になった方々のご支援の賜物です。正直、親だけでは、とてもここまではやって来れなかったと思います。

さて、昂己も、普通なら今頃は、大学生として都会で青春を謳歌している頃。そう思うと切なさもありますが、心配された心臓も今のところ問題なく、健康なのが幸いです。

将来のことを考えると不安で一杯ですが、この子は、私どもにとって、何者にも代えがたい宝物であり、生き甲斐でもあります。

親としては、精一杯長生きして、この子を少しでも長く応援していきたいと切に願っています。毎日、健やかな日々を送れますよう、今後も皆様のご支援をお願いします。



加藤堅真さん

堅ちゃん、成人式おめでとう！
平成五年四月一日の夜十時すぎに生まれてからもうすぐ二十年がたつんだね。

赤ちゃんの頃を思い出すと、ハイハイしはじめておいでと手を出してもこっちにこなかったね。歩き出すようになってからは目がはなせなくなり、もっと大きくなって走り出すようになると、追いかけるのも大変だった。病名がわかり、そういう行動も多少納得はしたけど、ずっと追

いかけていく日々が続くのかと思うと先が思いやられたよ。

そんな心配も高等部になった頃には落ち着き、あんなに外に出たがっていたのが逆に出たがらず、毎日の登校もむずかしかったね。そんな状態が卒業の半年前ぐらいから強くなり結局、卒業式にも出られなかったね。

春からちゃんとすだちに行けるか心配だったけど、一年目の後半にはなんとか毎日通えるようになったね。でも二年目は、睡眠のリズムが規則的に乱れ、二ヶ月だいたい行き、次の一ヶ月はかなり休む、という調子で、なかなか生活のリズムも整わないね。

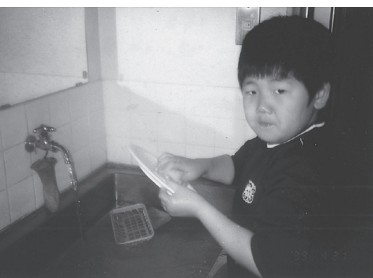
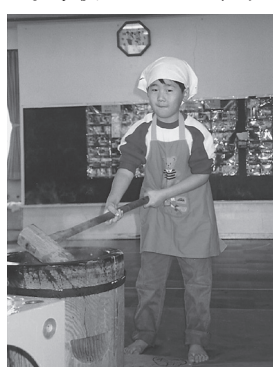
とにかく、通所した日は、作業をたくさんして、みんなに追いつくように、これからも楽しい毎日が過ごせるよう、がんばろうね！



安川智章さん

まず、今回「成人を祝う会」に参加できましたこと、「すだち」の皆様にお礼を申し上げます。この度の成人の一人であります安川智章ですが、平成四年四月福井県済生会病院で生まれました。家の近くにある木田保育園へ四歳で入り、七歳には木田小学校に入学し「こだま」組でした。六年間を経て県立南養護学校中等部に入学し高等部を三年通って、平成二十三年三月に卒業しました。同年四月に「すだち」に入ることになりました。

学生時代を通じて本人の一番の楽しみは給食の時間でした。その反動でしょうか体重が増え、小学校六年生になると85kgになり医師からメタボリックと診断され減量することになりました。学校でマラソン、家ではほぼ毎日約一時間の散歩で、食事は野菜と魚中心でなんとか六年生の卒業式前までに目標体重の75kgにすることに成功しました。



さて、智章君ですが本日から成人になり今迄の子供から大人になったわけです。これ迄のようにみんなの人に甘えているわけには行きません。色々な事を少しずつ覚えて大人になれるよう頑張っ

て欲しいと思います。今日はおめでとう。

親子一泊旅行

支援員..萩原 大貴



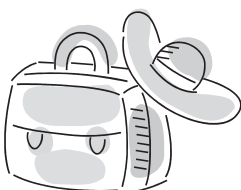
平成24年11月9日(金)から10日(土)にかけて、親子一泊旅行を行いました。今回は、加賀フルーツランドへ行ったりんご狩りをした後で、北潟湖畔荘で一泊するという内容でした。利用者・保護者・職員が集まり宿飯を共にする中で相互の親睦、交流を深めることが出来ました。



で、保護者が皮をむくという様子を見た時には、施設で過ごしている時にはなかなか見られない表情も見ることが出来て、とても微笑ましい気持ちになりました。

北潟湖畔荘では、利用者さんの大好きなお風呂と食事がありました。自閉症の方は環境の変化に弱いと言われていますが、いつもと違う場所での入浴・食事・睡眠でも特に混乱することもなく落ち着いて楽しまれました。

今回の旅行を通して、普段と違った良い表情をされている利用者さんが多く見受けられました。すだちの家の支援員として、日々の生活の中でもその様な良い表情を引き出していけたらと思います。



新人職員 紹介



稲葉 健一

3月よりお世話になっています、稲葉健一と言います。自閉症の方の施設で働くのは初めてなので、分からないこともあって大変です。

利用者の方に良い支援が出来るよう、頑張りますのでよろしくお願いします。



加藤 雅由

はじめまして。3月からすだちの家で働くことになりました加藤雅由です。よろしくお願いします。

すだちの家で働き始めてすぐに、利用者さんの考えが分からず、「なぜ？」と思うことばかりで初めて体験することが多いですが、今自分に出来ることを考えて、利用者さんの立場になって支援の仕方を考え、利用者さんと一緒に成長していきたいと思います。

いずれは先輩方の職員の方々のように、利用者さんのちょっとした体調の変化に気づけるようになりたいと思います。



山口 弘美

すだちの家の仲間となって1ヶ月。最初ははじめての環境の中毎日が驚くことばかりでとまどっているなか、気持ちがピュアな利用者さん達にいやされることがたくさんありました。

一日として同じ日がなく、昨日うまくいった事が今日はむずかしかったり、又その逆もしかり・・・と毎日「どうしてだろう」と反省の日々です。

早く先輩方を見習い、色々な経験を重ね、それを自分なりの取り組み方や声かけのやり方を考え、少しずつ利用者さん達を理解し、うけ入れてもらえるよう頑張っていきたいと思います。

今後ともよろしくお願いします。



河上 美穂

4月からすだちの家で正規職員として働くことになりました河上美穂です。福井医療福祉専門学校に通いながらの出勤になり大変ですが頑張りたいと思います。

一ヶ月間、知的障がい者施設の方で実習をしていました。その際に自閉症についての勉強会があり、その時に関心を強く持ちこちらの施設を知ったのがきっかけでした。

先輩職員の方や利用者の方に教えてもらいながらも職場に早く慣れ、仕事も覚えると同時に利用者の方と寄り添うことの出来る職員になっていきたいと思っています。

こちらに就職したのも何かのご縁ですので、このご縁を大切にしたいです。



山崎 俊枝

4月から事務として働かせていただくことになりました山崎です。

新しい環境の中で戸惑うことばかりですが、一日も早く職員の方達や利用者の皆さんの中に溶けこんで楽しく仕事がしたいなぁと思っています。

精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



平成 24 年度 収支決算



すだちの家後援会「すだち会」

収入の部

単位：円

科 目	項 目	決 算 額	摘 要
会 費		1,379,460	法人会員 33 法人 団体会員 2 団体 個人会員 271 名 合計 306 名
雑 収 入		1,205	利息
繰 越 金	前年度繰越金	7,934,734	
合 計		9,315,399	

支出の部

科 目	項 目	決 算 額	摘 要
事 業 費		269,115	すだち 35 号 すだち 36 号 封筒印刷
	機関誌発行	237,405	
	印刷製本費	31,710	
会 議 費	会議費	0	
事 務 局 費		115,247	
	通信費 役務費	115,247 0	すだち送料
予 備 費	予備費	8,931,037	
合 計		9,315,399	

$$\begin{array}{rcl} \text{収入} & \text{支出} & \text{25 年度への繰越金} \\ 9,315,399 & - 384,362 & = 8,931,037 \end{array}$$

「すだち会」からの
お知らせ

会員の皆様には、日頃よりすだちの家及び就労支援センターすだちの運営につきましてご支援を賜り、また物心両面からも支えていただいておりますこと厚くお礼を申し上げます。なお平成 25 年度も、引き続きご入会いただきますようお願い申し上げます。

- 法人会費 1 口 10,000 円
- 団体会費 1 口 10,000 円
- 個人会費 1 口 3,000 円

ご入金
方法

郵便局をご利用の場合

郵便振替 00750 - 4 - 84619
すだち会

銀行をご利用の場合

福井銀行東郷支店 普通 1009689
すだちの家 後援会

敬称略

平成24年度の会費を納入して頂いた方
と新たに会員になられた方々です。
ご協力感謝いたします。



(株)ビックエル・グループ
フク醤油(株)
福井医療(株)
福井キヤノン事務機(株)
福井銀行東郷支店
福井県環境保全協業組合
福井順化商事(株)
(有)プリベント
(株)松尾工務店
(有)ミートシヨップ高島
(株)モリシタ
山崎金属(株)
吉田タイル

敬称略

《福井市》

笠	笠	柿	折	織	桶	大	大	大	大	太	大	内	宇	宇	上	上	上	上	上	岩	岩	入	今	今	今	今	石	井	伊	池	池	五	安	天	天	青	青		
原	川	畑	尾	田	屋	脇	橋	野	城	河	田	久保	田	佐美	佐美	伏	伏	伏	杉	坂	永	佐	江	村	村	村	村	田	原	上	東	田	田	十	久	方	方	木	垣
智	輝	良	ひろ	紀	美	佳		義	た	幸	京	高	賢	一	孝	浩	英	健	征	あ	真	洋	廣	直	一	惣	義		俊	寛	笑	倉	菜	優	み	政	知		
壽子	夫	子	み	江	智代	寿子	勉	雄	子	子	美	義	樹	朗	夫	史	美子	一	夫	め	弓	子	志	治	枝	兵衛	紀	彪	廣	子	美子	彌	局	子	つ子	志	徳		

白 白 柴 清 清 嵯 阪 坂 酒 坂 齊 齊 齊 近 小 後 後 後 小 小 兒 兒 兒 小 栗 熊 久 清 木 木 川 川 川 河 川 河 金 加 加 加 笠 笠 笠
崎 崎 田 水 水 峨 本 本 井 井 藤 藤 藤 藤 緣 藤 藤 藤 林 藤 玉 玉 玉 木 田 谷 保 光 村 村 端 畑 端 原 崎 合 牧 藤 藤 藤 松 松 松
卓 和 甚 俊 浩 邦 裕 和 与 俊 俊 公 喜 正 俊 心 千 俊 幸 静 喜 玲 幸 昭 是 芳 昌 永 光 千 弘 敏 弘 隆 一 泰 敏 清
巳 子 一 弘 子 郎 美 夫 志 明 彦 終 秋 郎 衣 子 明 男 子 恵 二 章 雄 次 昭 秀 弘 子 子 寿 年 美 子 廣 幸 明 宏 夫 宏 太
郎

秋 野 野 野 野 野 野 野 南 中 中 中 中 中 中 鳥 土 土 土 塚 塚 寺 寺 津 田 田 田 多 竹 武 竹 竹 竹 竹 竹 竹 滝 滝 高 高 大 鈴 鈴 杉 末
 原 村 村 村 田 路 坂 坂 口 部 村 村 村 西 川 山 橋 谷 井 谷 田 崎 尾 田 村 村 中 田 村 澤 内 内 内 内 内 波 川 山 村 黒 木 木 本 松
 大 八 健 富 博 佳 正 和 吉 順 常 光 敬 洋 靖 幸 徹 政 照 文 節 孝 主 博 憲 光 英 敏 祥 静 慶 和 利 晃 紀 裕 弘 千 代 子 孫 利
 貴 重 子 二 六 久 古 生 学 人 子 春 子 誠 守 廣 二 子 彦 廣 雄 子 二 子 江 次 子 和 市 雄 子 英 晃 世 一 修 代 英 子 子 實 之 千 代 子 吉 幸

森森森森村村村村村村村村村宮宮皆光松松牧前本細北藤藤藤藤藤藤藤深平東原林林林林林林林浜
岡岡岡岡橋田田田田田田田田田田田崎北川野井井野田間田條田田田澤川岡井山鍋村崎
享浩美鈴吉芳宏啓哲桂嘉義博正元正章あい衛清源憲千満忠卓憲泰郁淳高順玲千良昌慧伸和勝英
子一佐勇代美子基子人子孝公信雄栄道稔江い子二治次一恵子雄雄美治伸雄子雄一子春一宏二行美義正

南	松	藤	西	南	澤	勝山市	松	野	加	大野市	葭	吉	吉	吉	吉	吉	吉	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	柳	矢	矢	柳	八	安	安	安	森	
川	浦	井	浦	茂	田		田	尻	藤		原	村	田	田	田	田	川	本	本	本	田	田	崎	崎	崎	崎	崎	口	町	納	納	沢	木	村	原	田	永
民	よし	勢	美	和	美		康	阜	貞		卜	秀	義	光	豊	登	順	政	良		明	繼	哲	崇	正	哲		幸	高	と	正	全	澄	直	薫	英	
子	しみ	津	智	子	紀		子	子	義		三	郎	輝	宏	信	志	一	夫	生	武	徳	治	弘	三	弘	雄	武	一	男	志	人	之	子	継	郎	亨	

菊池	川内	池本	《あわら市》	水崎	横山	山本	藤田	保珍	林恒	林逸	野俊	西喜	田真	下重	齋幸	木昌	川勝	加藤	朝日	《坂井市》	山岸	野原	福嶋	廣部	林匡	下野	亀田	落合	稲秀	暁了	青貴	《鯖江市》	八耳	藤岡	林嶋	中下	木宜	石大	《越前市》
治秀	典子	順子		亮博	孝雄	敬二	良市	恒正	逸男	俊三郎	喜太郎	真貴子	重道	幸子	昌恭	勝十	藤護	信行	教行		靖彦	正治	るり子	和夫	匡志	千代子	忠雄	秀尾	了誠	貴代美		哲雄	俊美	哲生	柳子	宜義	大蔵		

長	渡	森	藤	土	栗	鎗	北	笠	笠	上	《県外》	鶴	澤	《若狭町》	中	今	《敦賀市》	勢	国	《小浜市》	水	《越前町》	山	林	清	小	児	川	内	宇	森	北	小	
岡	辺		田	居	島	谷	野	原	原	坂		田	村		條	井		間	田		嶋		元		水	林	玉	鱈	田	美		條	阪	
		和	鶴	精	満	五	久	久	真	寿	浩		武	文		哲	和				博		厚		真	明	性	和	敏	雅		恒	顕	清
純	子	義	一郎	里江	子	基	尚	紀	郎	二		志	明		夫	美		弘	裕		實		攝	子	紀	子	実	美	江	子		子	英	吉

すだちだより

ありがとうございます 物 品 深 謝	月	ガンバっています 活 動 報 告	ようこそすだちの家へ 来 訪 者
石田 外士様（東大味） 木村 タツ子様（田治島） 木下 道子様（上細江） 深山牛乳店様 竹川 隆利志様（田治島）	11月	9日～10日 親子一泊旅行 15日 内科検診 15日～16日 全国自閉症者施設協議会 千葉大会参加 20日～22日 サービス管理責任者等研修 26日～27日 サービス管理責任者等研修	5日 福井南養護学校 実習生 石田さん（16日まで） 福井南養護学校 実習生 柳川さん（16日まで） 福井南養護学校 実習生 谷崎さん（16日まで） 16日 嶺北養護学校保護者見学 26日 嶺北養護学校 実習生 村越さん（12/7日まで）
藤沢 政志様（東大味） 笠松 忠夫様（田治島） ライス㈱様 ㈱アイ様 源 公子様（永平寺） 上文殊ソフトクラブ様 福井メタル㈱様 池本 順子様（あわら市） 村中 静子様（東大味） 大味 恒夫様（東大味） 河下 肇様（東大味） 大谷様（大村）	12月	8日 職員研修会 20日 内科検診	19日 永平寺町社会福祉協議会
前田米店様 池田 笑美子様（高木北） 上文殊ソフトクラブ様	1月	24日 内科検診	
足羽東保育園様 愛知東邦大学様 前田米店様 河下 肇様（東大味） 石田 外士様（東大味）	2月	22日 成人を祝う会 28日 内科検診	11日 愛知東邦大学 …生徒1名実習 （2/21まで）
前田米店様 仁愛大学様 足羽東保育園様	3月	21日 内科検診 23日 理事会・評議員会	



アルミ缶回収にご協力ください

すだちの家ではアルミ缶を回収して潰してリサイクルする作業に取り組んでいます

連絡は
こちら
まで…

福井市東大味町 9-15 すだちの家（担当／萩原）

☎ 0776 (41) 3950

お手数ですが、不用になったアルミ缶をすだちの家までお持ちください。ただし、量が多い場合にはご一報ください。なお、スチール缶は対象になりません。



● 職員の動き

- 平成25年3月1日
- 平成25年3月31日
- 平成25年4月1日

支援員・稲葉健一（採用）
支援員・加藤雅由（採用）
支援員・山口弘美（採用）
事務員・太田幸子（退職）
支援員・河上美穂（採用）
事務員・山崎俊枝（採用）